

2014年8月11日

## マリコパ郡保安官オフィスが、「犯罪に厳しい態度で挑む」姿勢の一環として、ビデオ監視ストレージ・アーカイブ用に DataDirect Networks の最先端技術を導入

全米第3位の規模の保安官オフィスは、次世代の刑務所システム・セキュリティのため、10倍のパフォーマンス増強、及びビデオ保存容量の大幅な拡大を可能にする、DDN ストレージを導入します。

Santa Clara, Calif. — August 5, 2014 (米国発表日)

### ニュース

- 犯罪ゼロをめざして、マリコパ郡保安官オフィスは、5.5 ペタバイトの DataDirect Networks (DDN®) SFA® 高性能ストレージと最先端技術のビデオ監視及びストレージアーカイブシステムを導入しました。
- アリゾナ州、フェニックス大都市圏を包含する米国第 3 位のマリコパ郡保安官オフィスは、6つの施設のそれぞれに、7,500~10,000 人の受刑者がおり、受刑者、刑務官、職員のセキュリティと安全を保証するために、郡の全ての刑務所システムに最高レベルの可視性を持たせることが最重要事項となっていました
- 老化するテープベースのストレージ・システムや、業界の標準となっている HD デジタルカメラの採用による爆発的なデータの増加などの問題を抱えたマリコパ郡は、物理的なセキュリティ・プラットフォームを完全に見直し、規模、性能、密度などのストレージ集中型環境への要求を満たすため、Sierra Detention Systems とチームを組みました。
- 高密度と効率性を大容量と組み合わせた DDN の SFA ストレージ・プラットフォームは、IP CCTV や、センサー、ビデオ監視システムなど、確実なアーカイビングとビッグデータへのすばやいアクセスが要求されるシステムの実装に理想的です。3,000 以上の HD 監視カメラでのリアルタイムのデータ取得とビデオアーカイブを可能にする DDN ストレージにより、今やマリコパ郡は 6 施設全ての映像を 24 時間休まずに記録できます。さらに、高データ可用性を実現し、ストレージ管理も簡単化され、将来的に 30 ペタバイトまでの拡張性を確保しています。
- DDN の高機能ストレージにより、マリコパ郡は、以前と比較して 10 倍高速で、法執行機関が年間数千もの事件を記録可能で、60 日間以内の HD 映像を数秒で検索できる、強力なビデオアーカイブを構築しました。以前は、テープベースのアーカイブから、1 カ月分のデータを検索するのに最高 60 日かかりました。作業は受け入れがたいほど遅く、間違いも多かったのです。
- 劇的に改善された刑務所セキュリティ・システムのおかげで、マリコパ郡は訴訟費用を大きく削減し、市民の税金を節約し、犯罪捜査や介入を改善しました。

• マリコパ郡によれば、「アメリカで最もタフな保安官」として知られている、Joe Arpaio に率いられる保安官オフィスは、郡すべての刑務所システムで 100%の可視性を達成し、犯罪防止や刑務所レイプ排除法 (Prison Rape Elimination Act: PREA) 順守への道筋を見つけました。

Tweet This: See how @MaricopaSheriff gets tough on crime with @DDN\_Limitless #storage for HD video #surveillance <http://bit.ly/1u7FETn>

## DDN のクラス最高性能及び信頼性は、刑務所セキュリティ及び安全性を向上させます

- DDN のテクノロジーにより、マリコパ郡は、数千ものカメラからの毎秒 15 フレームのリアルタイムデータが記録可能となり、それらの映像を最大 60 日間分アーカイブ可能な最高レベルのストレージ性能及び拡張性を確保しました。
- DDN の強固な性能は、保安官オフィスが、常に増加するデータ・ワークフローの必要条件を満たすことを可能にし、超高速なデータ保存及び検索を実現します。
- RAID 6 アクティブ/アクティブ・ストレージコントローラー、RAID 再構築の回数やその性能への影響を削減する DDN DirectProtect™ リアルタイムエラー検出訂正を含め、業界をリードする信頼性とドライブへの嚴重な冗長性が、ROI を向上させます。
- DDN ストレージの使いやすさや実装の簡単さは、クロストレーニングの必要性を縮小し、法執行機関関連の資金をより効率的に使えるようになり、市民の役に立っています。
- Genetec による、ユニファイド・IP セキュリティ・システムと Bosch HD カメラを含めた、Sierra Detention Systems のセキュリティコントロールシステムと DDN とのシームレスな統合は、システム全体の実装を加速させました。

## 関係者の声

Lt. Brandon Jones (マリコパ郡保安官オフィス、public information officer)

- 「ビデオ監視システムの改善により、私たちは犯罪捜査や介入を次のレベルに引き上げることができます。この取り組みにより、マリコパ郡保安官オフィスは、訴訟費用を下げる事ができるでしょう。すなわち、市民の税金を大幅に節約できるのです」
- 「保安官オフィスが現在、記録しアーカイブするデータ量が大きく増加しているにもかかわらず、新しいシステムは 10 倍も高速です。結果、現在年 2,500 件に上る事件の記録容量を 2 倍にできます」
- 「技術的にも管理の面からも、マリコパ郡が私たちの施設を、最も安全で安心できるように施策を講じてくれることはとても大きなことです。私たちの施設を 100%カバーできること

で、管制塔のスタッフや施設職員に、より多くの画像が提供されます。この施策は犯罪のない環境をもたらすのに重要です」

Paul Sims (Sierra Detention Systems, CTO)

•「DDN のストレージへのアプローチは、Sierra Detention Systems のセキュリティや監視へのアプローチ方法に酷似しています。我々が革新と冗長性に対し同じフォーカスを持っていることは好都合です。これによりマリコパ郡の厳しいセキュリティ要求と予算要求のバランスのとれたインフラをつくることができます」

•「職員は、12 時間のフル HD ビデオを 17 分で保存しました。これは天文学的な速さです。通常は少なくとも 3 時間はかかる作業です」

•「どのようなストレージ・システムでも、ドライブ交換の必要の頻度をもとに ROI を評価しますが、私たちは DDN にはより多くのメリットがあると考えました。加えて、過去 2 ヶ月間の監視記録を数秒で読み出せる能力は、このテクノロジーがメリットを提供しているという大きな証拠です」

### 関係資料

- [About SFA 10K-X](#)
- [Watch SFA Product Demo](#)
- [More on DDN Video Surveillance Storage](#)
- [Solution Brief: Video Surveillance](#)
- [Whitepaper: Any Surveillance, Anywhere, Anytime](#)
- [Watch the Maricopa County Sheriff's Office Customer Video Showcase](#)
- [Read the Maricopa County Sheriff's Office Case Study](#)
- Follow DDN via [Blog](#) and [Twitter](#)

### DataDirect Networks について

DataDirect Networks (DDN) は、大規模でスケーラブルなストレージ市場のリーダーです。私たちは、コンテンツ・リッチで高成長する IT 環境において、最高レベルのシステム拡張性、効率性とシンプルさの実現を達成する、データストレージ、プロセッシング・ソリューションとサービスのリーディングプロバイダーです。

DDN は顧客企業が、その情報システムから有効なデータを抽出し、その価値を最大化することによって、ビジネスの拡大へとつなげる事を可能にします。世界有数のオンラインコンテンツ、ソーシャル・ネットワーキング・プロバイダー、高性能クラウドやグリッド・コンピューティング、ライフサイエンス、メディア製作企業、セキュリティ・インテリジェンス企業などが当社の主な顧客です。

世界中のミッションクリティカルな環境において数千の実装実績を持つ DDN のソリューションは、世界中で多数の最もスケーラブルなデータセンターにおいてそのデザイン・設計は実証されており、最先端の IT で強化された、企業の競争力確保を可能にします。



株式会社 データダイレクト・ネットワークス・ジャパンは DDN の日本法人・100%子会社です。

詳細については、<http://www.ddn.com/jp> をご参照ください。

DDN、Storage Fusion Architecture 及び DirectProtect は DataDirect Networks が所有する商標または登録商標です。その他の商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。無断複写・転載を禁じます。

株式会社データダイレクト・ネットワークス・ジャパン

〒102-0081 東京都千代田区四番町 6-2 東急番町ビル 8F

TEL: 03-3261-9101 FAX: 03-3261-9140

【報道関係者からのお問い合わせ先】

米国 DataDirect Networks 社 国内広報事務所

ピーアンドシー株式会社 担当: 森田 肇

Tel: 03-5371-1115

Email: [morita@pandc.co.jp](mailto:morita@pandc.co.jp)